

てんのり

— 発行所 —
 社会福祉法人一仁会
 山口県周南市大字大河内一〇九番地の二
 特別養護老人ホーム天王園
 天王園シヨートステイ
 天王園デイサービスセンター
 天王園在宅介護支援センター
 グループホーム天王園

特別養護老人ホーム

花見の宴

四月五日、お花見会が大ホールで催されました。当日、例年なら外庭の桜木は満開になる予定でしたが、開花が遅れ三部咲きの状況で残念でした。しかし、ホールに飾られた桜はちよつど見頃で皆さん、厨房さんお手製のお花見弁当に舌鼓でした。



また、午後からのお茶会では琴の曲が流れる中、抹茶や和菓子を楽しむながら、お花見気分が味わえたようです。

それから一週間後には、遊歩道の桜は見事に咲き誇り、皆さん散歩を楽しみました。



演芸

四月十二日、御所尾原のきのこのみなさんが慰問に来られました。出し物のダンス、健康体操、アコーディオン演奏、銭太鼓などに熱演でした。観覧の皆さんもいっしょに唄ったり、身体を動かしたり、舞台から一週間後には、遊歩道の桜は見事に咲き誇り、皆さん散歩を楽しみました。



たり、舞台と会場が一体となって、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

演奏会

四月二十六日、防府市・周南市の合同音楽サークル「キャラルテツトシユシユ」の皆さんが来られました。サクソフォンが主体での曲目は、四季の歌メドレー、メヌエット、津軽海峡冬景色などを金管楽器の澄んだ音色での演奏は、日頃では聞くことのできないステキな音楽会でした。



デイサービスセンター

花見

桜の名所の一つ東善寺へ花見に行ってきました。東善寺川沿いの

桜が見事に咲き誇り、この時期ならではの風景を楽しませてくれます。いつまでも見ていたい景色と一緒に「ハイ、チーズ」



慰問

若月錦寿会の方々が来訪され日本舞踊を披露していただき、素晴らしい衣装と踊りに魅了されました。

最後に「リンゴの唄」と「幸せなら手をたたこう」をみんなが歌いました。ある方は「おなかのそこから声を出したのは久しぶり」と興奮気味に言われていました。



グループホーム

花見

爽やかな風とやわらかい日差しの中、東善寺へ花見に出かけました。

親水公園の桜も歓迎してくれているかのように咲き誇り、花びらの舞うなかをゆっくり散策しました。

こちらでは「わあ、見事に咲いているね」、あちらでは「見てごらん、ひらひら舞ってきれいだね」とお花見気分も盛りあがっていました。



ショートステイ

習字教室

リハビリの作業療法の一貫として

て、習字を取り入れていきます。字を書くのは苦手とか、近頃は筆を持つことがないと言われる方もおられますが、いざ筆を持つと皆さん、真剣に取り組まれています。



慰問

四月二十六日、高水しあわせ会四名の方が来られました。午後の一時をカラオケに合わせて唱歌や童謡、演歌などをいっしょに唄ったり、世間話をして楽しい時間を過ごすことが出来ました。



在宅介護支援センター

ランチ活動記

今回は、認知症初期集中支援推進事業についてお話しします。

周南市では、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で、安心して生活が送れるよう、早期発見・早期対応に向けた支援体制を構築しました。

相談から支援までの流れは次のようになっています。

- ①物忘れが心配、料理などが以前のようにできない、認知症による症状が強く介護に困っている方などの相談を、市もやいネットセンターや各地域包括支援センターなどの窓口で電話などにより受け付けます。
- ②認知症初期集中支援チームの専門職が自宅を訪問し、お話を伺います。
- ③相談内容に応じて、専門医療機関の受診や必要な医療・介護サービスの利用の支援・調整を行います。
- ④その後は、ケアマネジャーなど関係機関へ引き継ぎます。ご心配、お悩みごとがありましたら、一度ご相談を。

話題

四月十一日、周南市八代にお住まいで匿名希望のご夫妻より、施設の皆さんに元気になってもらいたいとの思いで、社会福祉協議会熊毛支部を通じて、八代米二俵半を寄贈して戴きました。入所者の皆さん「八代米はおいしいね、元気が出たよ」と、ホクホク顔でした。ありがとうございました。

4月誕生日の方々

- ☆持田八十子 様 : 九十一歳
- ☆松岡千代子 様 : 七十九歳
- ☆山本 武 様 : 八十七歳
- ☆片山 悦子 様 : 八十歳



編集後記

山々は若葉の緑が映えわたり、散歩やお出かけには最適な季節になりました。今年も、お隣りの大河内小学校より、五月二十八日に催される春の大運動会へのご招待がありましたので、皆さん観戦にいきましょう。